

「中央新幹線（東京都・名古屋市間）環境影響評価書（東京都）」作成のポイント

平成 26 年 4 月 23 日
東海旅客鉄道株式会社

1. 鉄道施設（駅、非常口、変電施設）の配置や形状を具体的に記載しました

- ・ ターミナル駅の平面図を追記しました。
- ・ 非常口ごとに、予測評価の前提とした施設の配置図を追記しました。

2. 環境要素の特性に合わせて、鉄道施設（駅、非常口、変電施設）と学校や病院など周辺の保全すべき施設などとの関係をわかりやすく記載しました

- ・ 例えば「大気質」では、NO₂などの排出濃度にかかる「等濃度線図」を明記しました。
- ・ 例えば「日照障害」では、日影の向き方を連続して表した「時刻別日影線図」と、場所ごとに日影に入っている時間が一目でわかる「等時間日影線図」を明記しました。

3. 都内は全区間が地下構造であることから、想定される地質構造との関係をより具体的に記載しました

- ・ 本事業が「地下水」や「地盤沈下」などに対して影響がほとんどないことを、よりわかりやすく記載しました。
- ・ 地質調査（ボーリング）の結果を柱状図とともに地質縦断図として表し、さらに計画の前提としている地下構造物の状況と重ね合わせました。

4. 洗足池や凶師小野路歴史環境保全地域などの、特に環境保全に留意すべき環境資源への影響は、ほとんどないことを記載しました

- ・ 例えば「地下水」の影響については、三次元浸透流解析の結果、非常口のごく近傍に地下水位変動の「0.0」の水位等高線が確認でき、すなわちその外側での水位変動はないことを表しています。
- ・ 予測結果の図には位置関係が一目でわかるよう図示し、ほとんど影響がない旨を本文でも強調しました。
- ・ 洗足池は中原街道を挟んでいることから、非常口の工事や存在による、自然環境への間接的な影響もありません。
- ・ 凶師小野路歴史環境保全地域を通過する辺りの地表面とトンネルとの距離は、優に 50m を超えており、振動などの影響もありません。

5. 法対象の事後調査とは別に、予測結果や講じた保全措置の効果を確認するための取り組みを、より具体的に記載しました

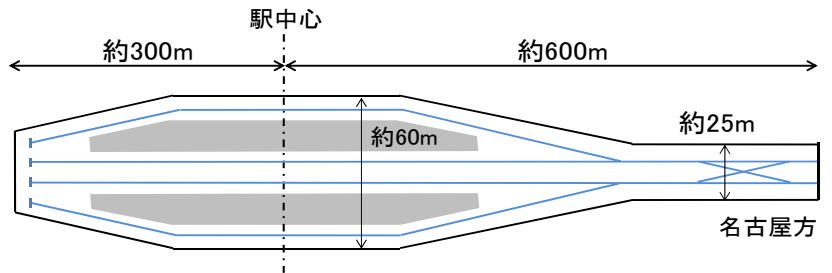
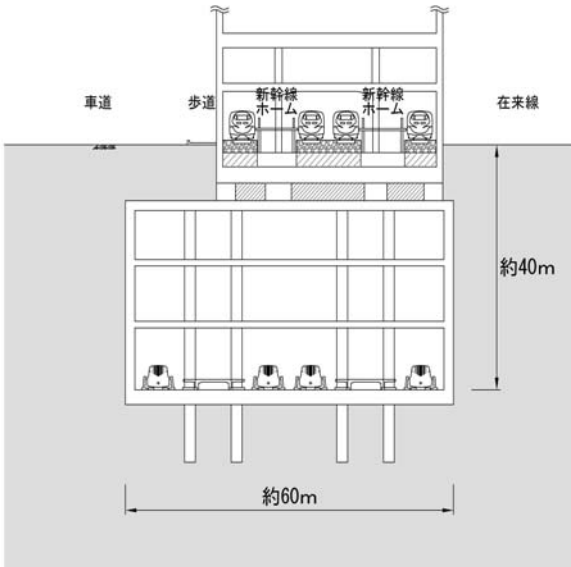
- ・ 当社の自主的な取り組みとして、モニタリングや鉄道施設完成後の測定について詳しく記載しました。
- ・ 予測評価の対象とした環境要素ごとに「東京都環境影響評価条例」に基づく事後調査を確実に実施いたします。

※詳細については、別紙を参照してください。

1. 鉄道施設(駅、非常口、変電施設)の配置や形状を、具体的に記載しました

<東京都ターミナル駅:断面図(左図)、平面図(右図)>

準備書では断面図(左図)のみを記載していましたが、評価書では平面図(右図)を追記しました。名古屋方に列車の入れ替えを行うための分岐器を配置しています。

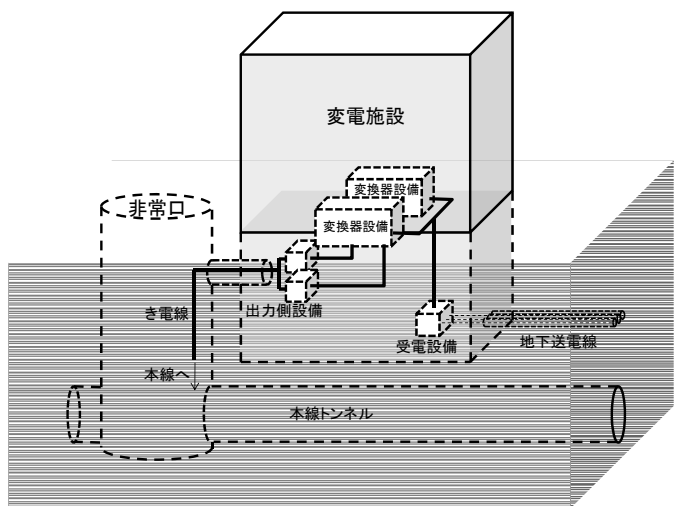


(評価書【東京都】3-18 ページ)

<非常口、変電施設の概要>



(評価書資料編【東京都】 事3-1-4 ページ)

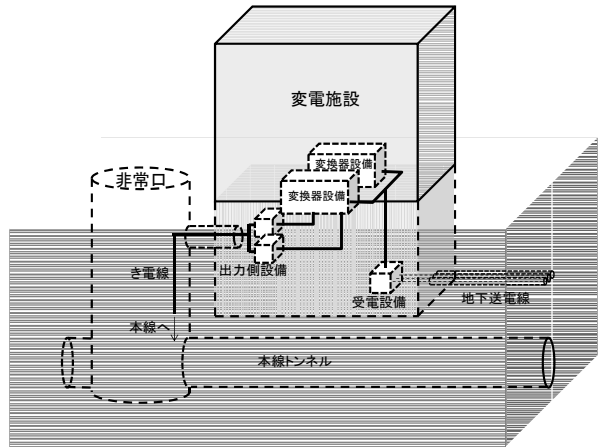


(評価書【東京都】3-21 ページ)

2. 環境要素の特性に合わせて、鉄道施設(駅、非常口、変電施設)と学校や病院など周辺の保全すべき施設などとの関係をわかりやすく記載しました

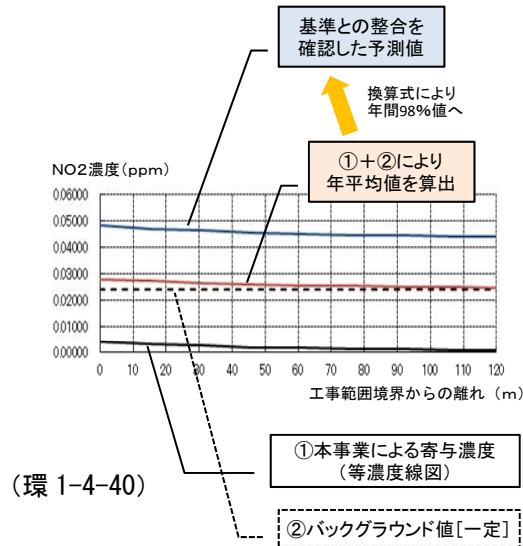
予測評価の前提とした鉄道施設の配置図 <品川区北品川>

(評価書資料編【東京都】 事 3-1-4 ページ)



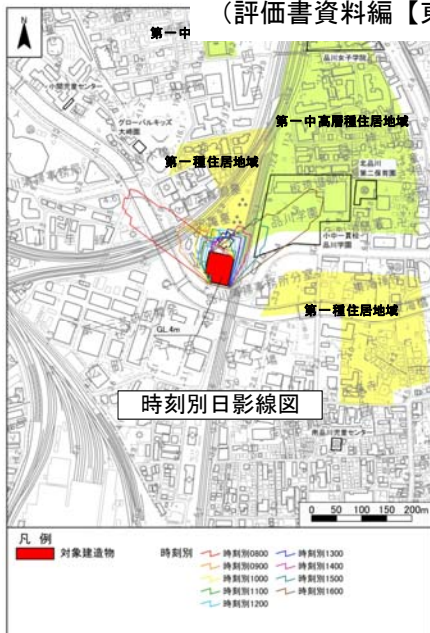
大気質(二酸化窒素:NO₂)の等濃度線図 <品川区北品川>

(評価書資料編【東京都】 環 1-4-8 ページ)



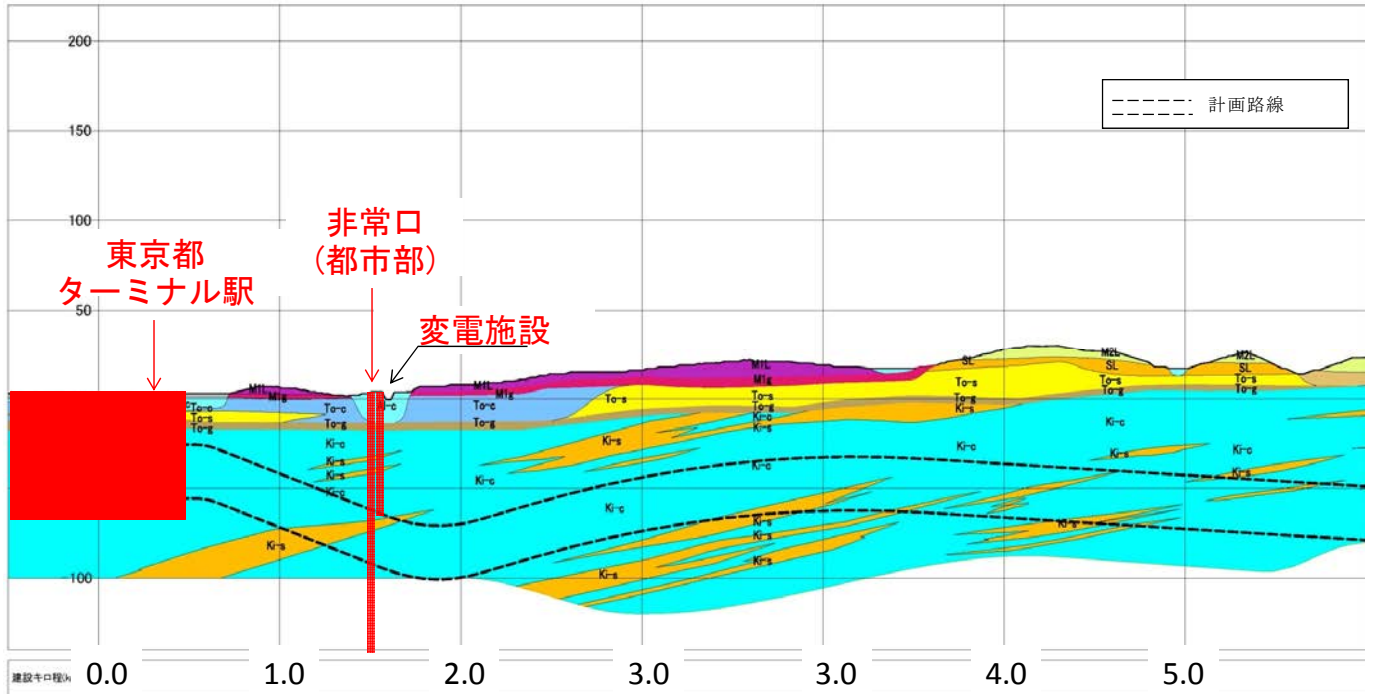
日照障害の日影線図 <品川区北品川>

(評価書資料編【東京都】 環 11-2-2~3 ページ)

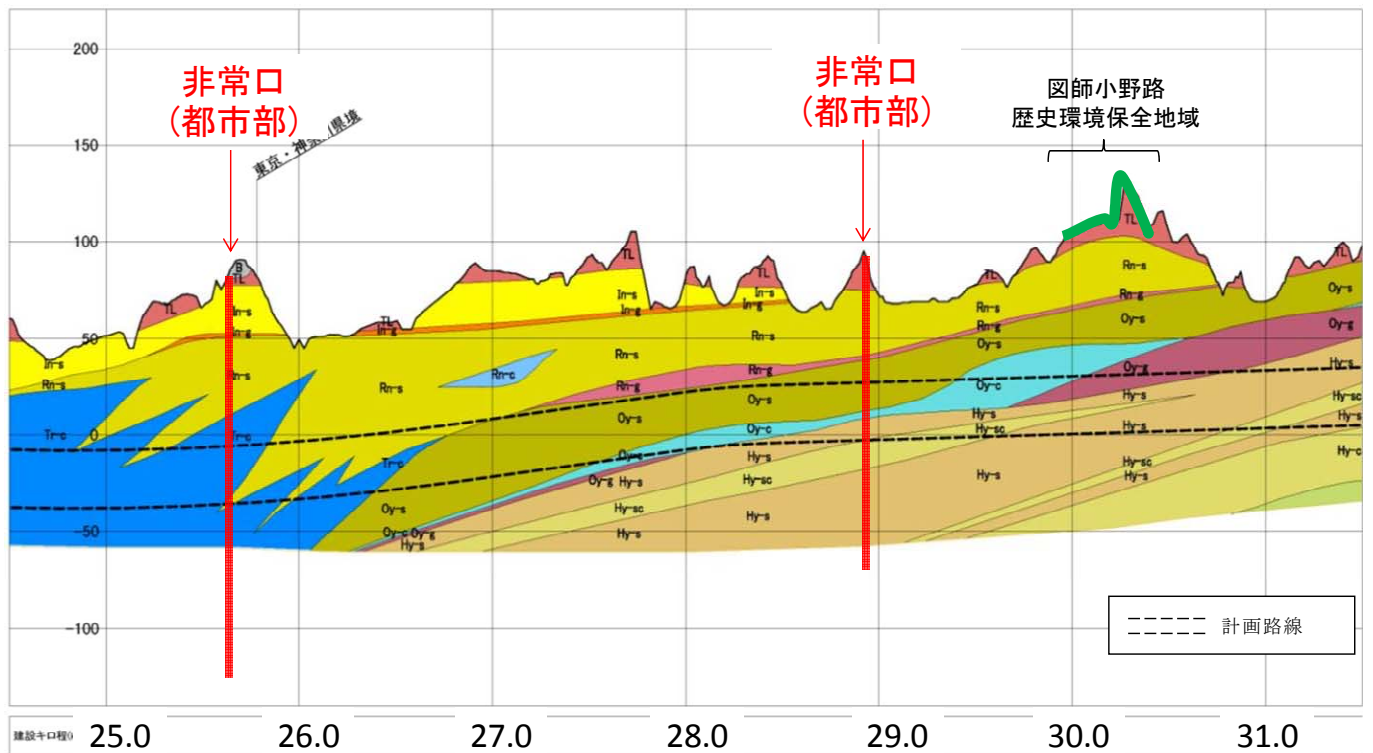


3. 都内は全区間が地下構造であることから、想定される地質構造との関係をより具体的に記載しました

<都市トンネル区間縦断図>



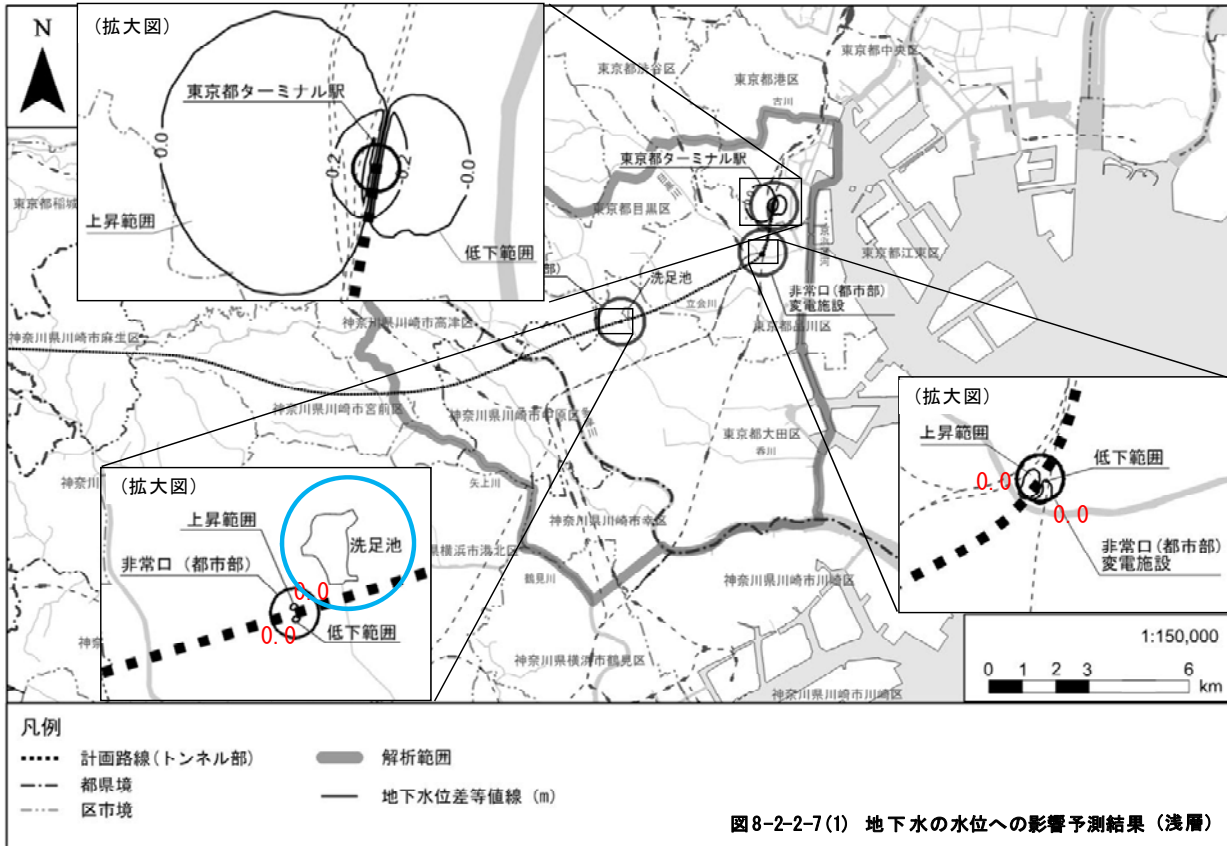
(評価書資料編【東京都】 環 9-3-11 ページ)



(評価書資料編【東京都】 環 9-3-13 ページ)

4. 洗足池や図師小野路歴史環境保全地域などの、特に環境保全に留意すべき環境資源への影響は、ほとんどないことを記載しました

<地下水位等高線の状況(区部)> (評価書【東京都】 8-2-2-25ページ)



<地下水位等高線の状況(市部)> (評価書【東京都】 8-2-2-38ページ)

